
PowerUp Kit
PK-G3Aシリーズ
取扱説明書

ダミー表紙付き

株式
会社 **アイ・オー・データ機器**

【ご注意】

- 1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。
したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
- 2) 本製品及び本書の内容については、改良のために予告なく変更することがあります。
- 3) 本製品及び本書の内容について、不審な点やお気づきの点がございましたら、弊社サポートセンターまでご連絡ください。
- 4) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。
- 5) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により戦略物資等輸出規制製品に該当する場合があります。
国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
- 6) 本サポートソフトウェアの使用にあたっては、バックアップ保有の目的に限り、各1部だけ複写できるものとします。
- 7) 本サポートソフトウェアに含まれる著作権等の知的財産権は、お客様に移転されません。
- 8) 本サポートソフトウェアのソースコードについては、如何なる場合もお客様に開示、使用許諾を致しません。また、ソースコードを解明するために本ソフトウェアを解析し、逆アセンブルや、逆コンパイル、またはその他のリバースエンジニアリングを禁止します。
- 9) 書面による事前承諾を得ずに、本サポートソフトウェアをタイムシェアリング、リース、レンタル、販売、移転、サブライセンスすることを禁止します。
- 10) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など人命に関する設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んだの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意ください。
- 11) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
- 12) お客様は、本サポートソフトウェアを一時に1台のパソコンにおいてのみ使用することができます。
- 13) お客様は、本製品または、その使用权を第三者に対する再使用許諾、譲渡、移転またはその他の処分を行うことはできません。
- 14) 弊社は、お客様が【ご注意】の諸条件のいずれかに違反されたときは、いつでも本製品のご使用を終了させることができるものとします。

- I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
- Apple、Appleロゴ、Mac、Macintoshは、米国Apple Computer, Inc. の登録商標です。
- IBMは、IBM Corporationの登録商標、Power PC750はIBM Corporationの商標です。
- Adobe、Adobeロゴ、Adobe Illustrator、PhotoshopおよびPageMillは、Adobe System Incorporated (アドビシステム社) の登録商標です。
- 一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。
- 本書内の図と実物は形状が異なる場合があります。

PowerUp Kit PK-G3Aシリーズ 取扱説明書
2000. Sep. 08 52823-04
発 行 株式会社アイ・オー・データ機器
〒920-8512 石川県金沢市桜田町3丁目10番地

© 1999-2000 I-O DATA DEVICE, INC. All rights reserved.
本製品および本書は著作権法により保護されておりますので
無断で複写、複製、転載、改変することは禁じられています。

ここにVerシールをお貼りください。

Verシール

1. 取り付けの前に行うこと	1
●内容のご確認	1
●ユーザー登録をしよう	2
●動作環境のご確認	3
●ハードウェア保証書について	4
2. 使用上の注意事項	5
●取り扱い時の注意事項	5
●使用時の注意事項	5
3. 取り付け方法	6
●取り付け前に	6
●取り付け	8
Power Macintosh 7300, 7500, 7600への取り付け	8
Power Macintosh 8500, 9500への取り付け	10
Power Macintosh 8600, 9600への取り付け	12
●取り付け後のご確認	14
4. キャッシュの設定について	15
5. サービス品について	15
6. 仕様	16
●PK-G3Aシリーズ仕様	16
7. 参考：PK-G3A466/1Mのクロックアップ設定について	17
サポートセンターへのお問い合わせ	18
サポートソフトのバージョンアップ	19
修理について	20

1. 取り付け前に行うこと

このたびは、IBM® PowerPC750™ マイクロプロセッサ搭載プロセッサアップグレードカード「PK-G3Aシリーズ」をお買い上げいただき、ありがとうございます。

本製品は、パソコン標準搭載のCPUと交換することにより、バスクロックを高速化させるプロセッサアップグレードカードです。

PK-G3A400シリーズ ----- 8倍

PK-G3A466/1M ----- 10倍

※パソコン本体の仕様変更により、物理的に本製品を装着できない場合は、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。

● 内容のご確認

内容物	個数	備考
プロセッサアップグレードカード	1 枚	PK-G3Aシリーズ
取扱説明書	1 冊	本書
サポートソフトウェアディスク (3.5インチ2HD)	1 枚	PK-G3Aシリーズ L2キャッシュドライバ
PK-G3AシリーズL2キャッシュドライバ 取扱説明書	1 冊	
Verシール	1 枚	
ハードウェア保証書	1 枚	
ハードウェアシリアルNo. シール	1 枚	
『安全で快適にお使いいただくために』	1 冊	
Power Macintosh対応PKシリーズ バンドルCD	1 枚	サービス品
ユーザー登録カード	1 枚	
act2 MacMP3機能制限版ライセンスカード	1 枚	

・万一、不足品がありましたら、弊社サポートセンターまでお知らせください。
・お願い：箱・梱包材は大切に保管し、修理などで輸送の際にご利用ください。

● ユーザー登録をしよう

ユーザー登録にはオンラインによる登録と、ハガキによる登録の2通りがあります。いずれかの方法で登録を行ってください。

1 「Verシール」を所定の位置に貼ります。

添付のVerシールを、ユーザー登録カード、サポートソフトウェアディスクの「Verシール」と書かれている欄、本書の巻末に貼ってください。

2 「ハードウェアシリアルNo. シール」を所定の位置に貼ります。

添付のハードウェアシリアルNo. シールを、ユーザー登録カード、ハードウェア保証書に貼ってください。

3 ユーザー登録を行います。

ユーザー登録にはオンライン登録と、ハガキ登録の2通りがあります。いずれかの方法で登録を行ってください。

●オンライン登録(インターネット <http://www.iodata.co.jp/>)

インターネットに接続できる環境をお持ちの場合はこちらでユーザー登録を行ってください。

I-O DATA ホームページに「オンライン・ユーザー登録」ボタンが用意されています。このボタンをクリックするとオンライン登録の案内が表示されますので、画面の表示にしたがって必要事項を記入して、ユーザー登録を行ってください。

オンライン・ユーザー登録後、お手元のユーザー登録カードには、ユーザー登録番号を記入して大切に保管してください。

●ハガキ登録

ユーザー登録カードに、必要な事項をご記入のうえ、弊社まで必ずご返送ください。

- ・弊社では、サポートセンターでソフトウェアのバージョンアップサービスなどを行っておりますが、これらのサービスはユーザー登録を行った方のみが対象となります。お買い上げいただいた製品ごとに必ず登録を行ってください。
 - ・ハガキ登録の場合、必要事項のご記入もれや必要なシールの貼り忘れがあった場合は、ユーザー登録できません。必ずご確認ください。

● 動作環境のご確認

対応OS	漢字 Talk 7.5 以降 Mac OS 7.6, 7.6.1 Mac OS 8, 8.1, 8.5, 8.5.1, 8.6, 9.0, (9.0.4は除く) ※最新情報は、弊社主要製品カタログもしくはインターネットホームページ (http://www.iodata.co.jp/) をご覧ください。
対応機種	対応機種については、箱の対応機種欄をご覧ください。また、最新情報は、弊社主要製品カタログもしくはインターネットホームページ (http://www.iodata.co.jp/) をご覧ください。

注意！

- ・ ご使用のパソコンにOSを再インストールする際には、元のプロセッサカードに戻してください。
 - ・ 取り付け前に、念のため重要なデータはバックアップすることをおすすめします。
 - ・ 本製品とAdaptec社製SCSIボードを併用することはできません。
 - ・ 本製品をご利用の際は、ロジックボード上のL2キャッシュDIMMカードは取り外してください。(ロジックボードに直付けのL2キャッシュは取り外す必要はありません。)
- キャッシュDIMMカードの取り付けまたは取り外しはアップル正規サービスプロバイダにご依頼ください。お客様ご自身で増設された場合、製品保証が適用されなくなります。あらかじめご了承ください。

● ハードウェア保証書について

◎保証期間

- ・保証期間は、お買い上げの日より1年間です。保証期間を過ぎたものや、保証書に販売店印とお買い上げ日の記述のないものは、有料修理となります。

また、修理を受ける場合には保証書が必要になりますので、大切に保管してください。

- ・弊社が販売終了を決定してから、一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。

詳細は、ハードウェア保証書をご覧ください。

◎保証範囲

次のような場合は、保証の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

- ・本製品の使用によって生じた、データの消失及び破損。
- ・本製品の使用によって生じた、いかなる結果やその他の異常。
- ・弊社の責任によらない製品の破損、または改造による故障。

2. 使用上の注意事項

本製品は精密機器です。ご使用にあたっては以下の注意事項をお守りください。

● 取り扱い時の注意事項

- ・ パソコン本体の内部基板や本製品は、静電気に対して大変敏感です。衣類や人体にたまった静電気に触れると破壊されることがありますのでご注意ください。
パソコン本体の内部基板や本製品に触れる前に、金属製のものに触れるなどして静電気を放電してください。
- ・ 本製品のプロセッサアップグレードカード及びファン部分は熱を持ちます。プロセッサカードの取り外し等でプロセッサカード及びファンに触れる際は充分ご注意ください。
- ・ プロセッサカードソケットの仕様により、プロセッサカードは特定の向き以外には正しく装着できません。（正しく装着していない状態だと、プロセッサカードやプロセッサカードスロットを破壊する可能性があります。）プロセッサカードを取り付ける際は、必ずプロセッサカードの向きを確認してから作業を行ってください。
- ・ 本製品の取り付けミス、取り扱いミスなどによる本製品やパソコン本体の破損についての保証はいたしかねます。
- ・ 本製品の取り付けミス、取り扱いミスなどによるパソコン本体の破損、故障時のパソコンメーカーへの修理依頼時には必ずプロセッサカードを元に戻してください。
また、プロセッサカード交換によるパソコン本体の破損・故障は、保証期間中であっても有償修理の対象となります。

● 使用時の注意事項

- ・ 本製品導入後のパソコン本体、接続されている周辺機器、使用するアプリケーションなどのすべての動作については、保証いたしかねます。
- ・ 取り外した標準プロセッサカード等は大切に保管してください。

3. 取り付け方法

本製品の取り付け方法です。手順にしたがって確実に取り付けてください。

注意！

以下の取り付け方法が理解できなかった場合、または取り付け作業に自信がない場合は、販売店に取り付け作業を依頼することをお勧めします。

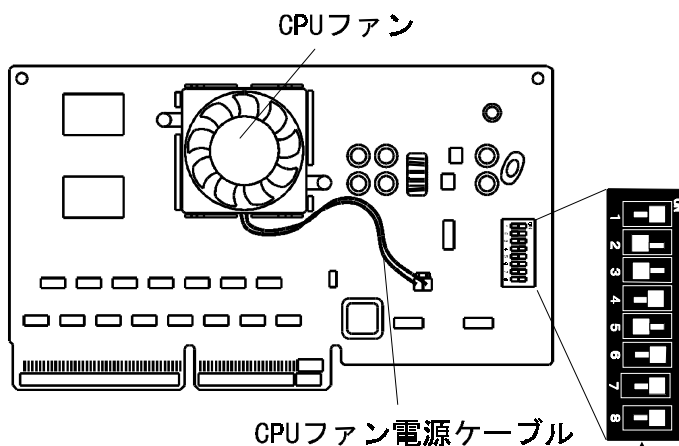
本製品の取り付けについては、お客様の責任内において行ってください。万が一誤った取り付けによりパソコン本体および本製品に故障や事故が発生した場合、弊社では一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。

● 取り付け前に

本製品をパソコンに装着する前に、以下を実行してください。

下図を参照し、各部の名称を確認してください。

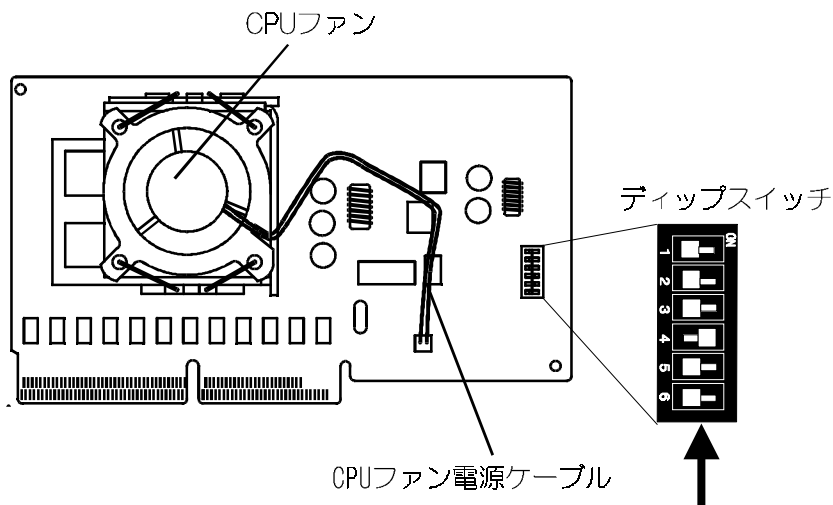
PK-G3A466/1M の場合



出荷時設定（466MHz）

この設定を変更した場合は弊社のサポート対象外となります。
あらかじめご了承ください。

PK-G3A400/512, PK-G3A400/1M の場合



出荷時設定

この設定は変更しないでください

● 取り付け

Power Macintosh 7300, 7500, 7600への取り付け

ここでは、本製品をパソコンに取り付ける方法を説明します。

本製品を取り付けるには、パソコン本体のプロセッサカードを取り外し、その後に本製品を取り付けます。

1 パソコン及び周辺機器の電源をOFFにします。

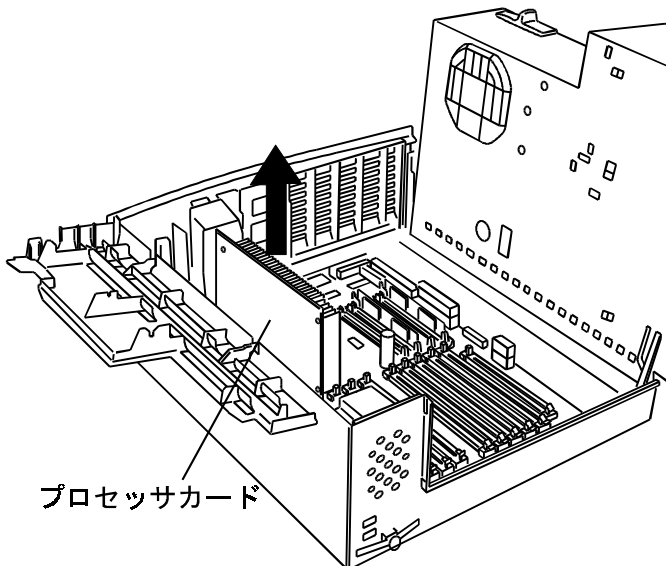
ACケーブルや周辺機器を取り外してください。

2 ルーフカバーを取り外します。

パソコン本体の「ユーザズマニュアル」の「拡張カードの取り付け」を参照してください。

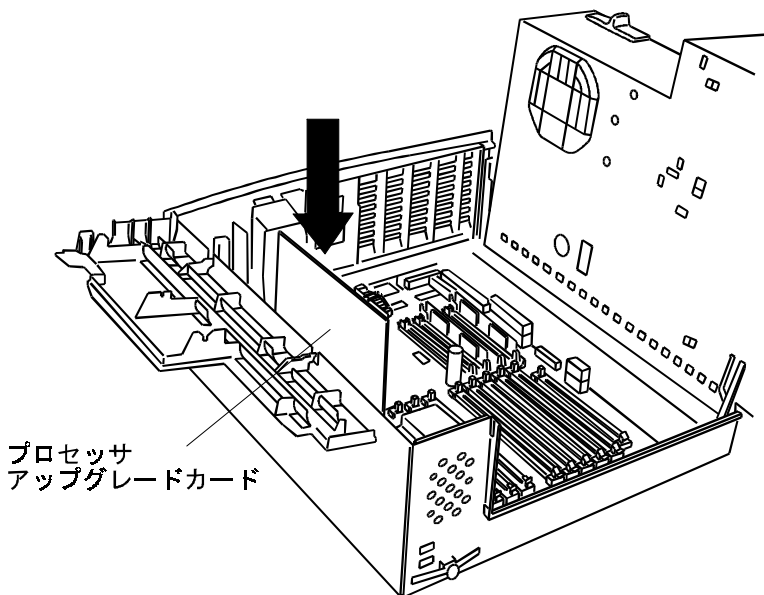
3 プロセッサカードを上を持ち上げて取り外します。

外したプロセッサカードは袋に入れて大切に保管してください。



4 プロセッサアップグレードカードを取り付けます。

プロセッサカードスロットに上から真っ直ぐ差し込み、図の矢印方向に上から押し込んでください。



- ・ プロセッサアップグレードカードは無理に差し込まないでください。入りにくいときは一度抜いてからカードの向きや差し込む角度を確認してもう一度差し込んでください。
- ・ 拡張カードカバーが正しく閉じられない場合、プロセッサアップグレードカードが確実に差し込まれていない可能性があります。プロセッサアップグレードカードが正しく取り付けられているかもう一度確認してください。
- ・ プロセッサアップグレードカードが確実に差し込まれていない状態でパソコンの電源を入れないでください。パソコン本体およびプロセッサアップグレードカードが破損する可能性があります。
- ・ ロジックボード上にL2キャッシュDIMMカードが取り付けられている場合は、必ず取り外してください。Macintoshの動作が不安定になります。(ロジックボードに直付けのL2キャッシュは取り外す必要はありません。)

Power Macintosh 8500, 9500への取り付け

ここでは、本製品をパソコンに取り付ける方法を説明します。

本製品を取り付けるには、パソコン本体のプロセッサカードを取り外し、その後に本製品を取り付けます。

1 パソコン及び周辺機器の電源をOFFにします。

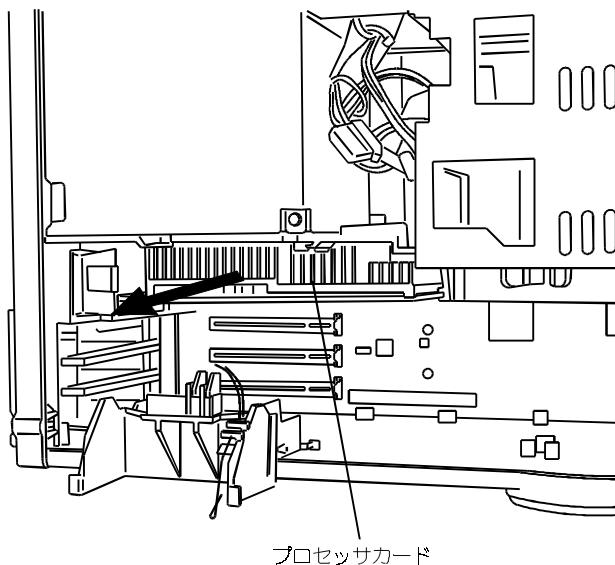
ACケーブルや周辺機器を取り外してください。

2 ルーフカバーを取り外します。

パソコン本体の「ユーザズマニュアル」の「拡張カードの取り付け」を参照してください。

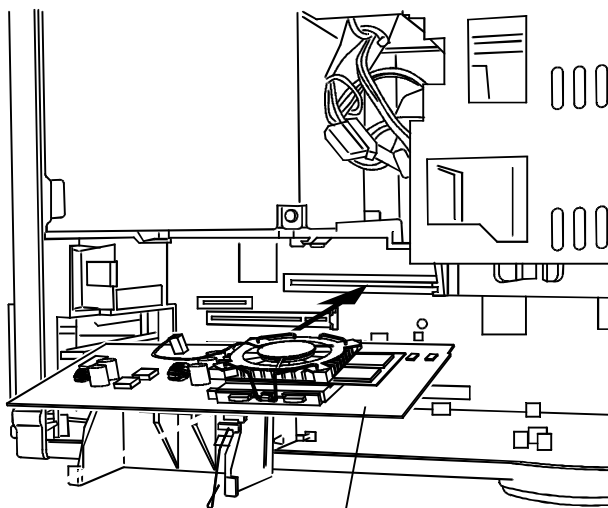
3 プロセッサカードを上を持ち上げて取り外します。

外したプロセッサカードは袋に入れて大切に保管してください。



4 プロセッサアップグレードカードを取り付けます。

プロセッサカードスロットに横から水平に差し込み、図の矢印方向に横から押し込んでください。



プロセッサアップグレードカード

- ・プロセッサアップグレードカードは無理に差し込まないでください。入りにくいときは一度抜いてからカードの向きや差し込む角度を確認してもう一度差し込んでください。
- ・拡張カードカバーが正しく閉じられない場合、プロセッサアップグレードカードが確実に差し込まれていない可能性があります。プロセッサアップグレードカードが正しく取り付けられているかもう一度確認してください。
- ・プロセッサアップグレードカードが確実に差し込まれていない状態でパソコンの電源を入れないでください。パソコン本体およびプロセッサアップグレードカードが破損する可能性があります。
- ・ロジックボード上にL2キャッシュDIMMカードが取り付けられている場合は、必ず取り外してください。Macintoshの動作が不安定になります。(ロジックボードに直付けのL2キャッシュは取り外す必要はありません。)

Power Macintosh 8600, 9600への取り付け

ここでは、本製品をパソコンに取り付ける方法を説明します。

本製品を取り付けるには、パソコン本体のプロセッサカードを取り外し、その後に本製品を取り付けます。

1 パソコン及び周辺機器の電源をOFFにします。

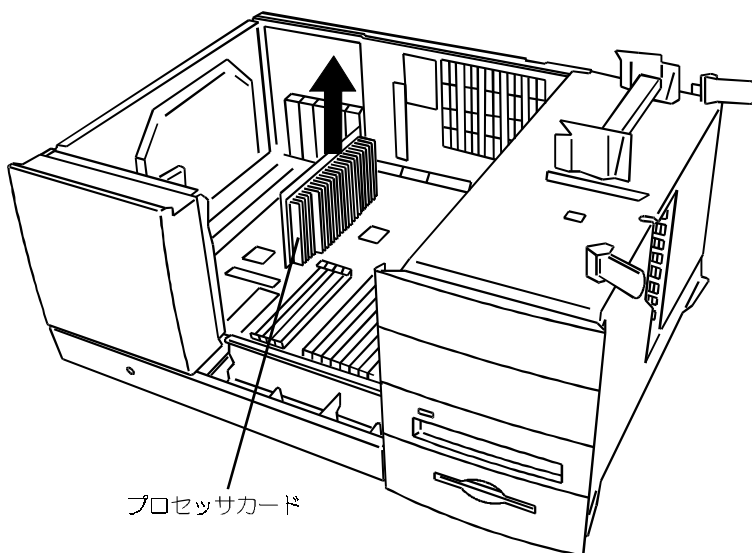
ACケーブルや周辺機器を取り外してください。

2 ルーフカバーを取り外します。

パソコン本体の「ユーザズマニュアル」の「拡張カードの取り付け」を参照してください。

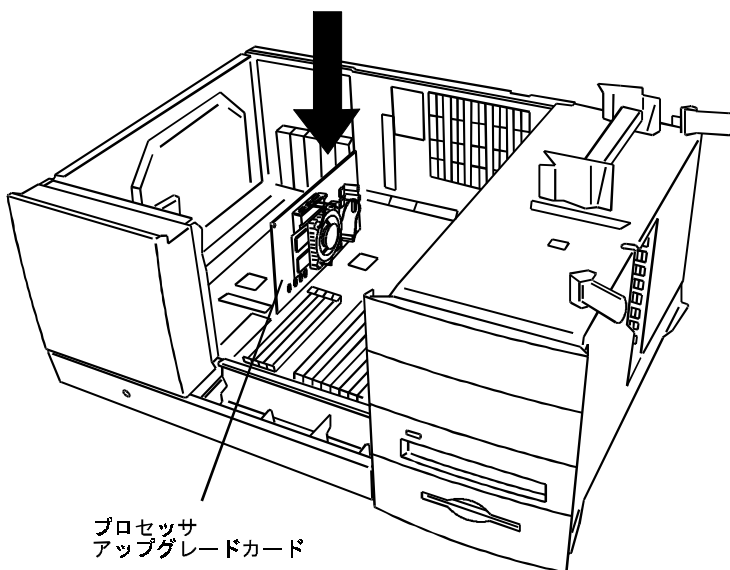
3 プロセッサカードを上を持ち上げて取り外します。

外したプロセッサカードは袋に入れて大切に保管してください。



4 プロセッサアップグレードカードを取り付けます。

プロセッサカードスロットに上から真っ直ぐ差し込み、図の矢印方向に上から押し込んでください。



- ・ プロセッサアップグレードカードは無理に差し込まないでください。入りにくいときは一度抜いてからカードの向きや差し込む角度を確認してもう一度差し込んでください。
- ・ 拡張カードカバーが正しく閉じられない場合、プロセッサアップグレードカードが確実に差し込まれていない可能性があります。プロセッサアップグレードカードが正しく取り付けられているかももう一度確認してください。
- ・ プロセッサアップグレードカードが確実に差し込まれていない状態でパソコンの電源を入れないでください。パソコン本体およびプロセッサアップグレードカードが破損する可能性があります。
- ・ ロジックボード上にL2キャッシュDIMMカードが取り付けられている場合は、必ず取り外してください。Macintoshの動作が不安定になります。(ロジックボードに直付けのL2キャッシュは取り外す必要はありません。)

● 取り付け後のご確認

- 1 ACケーブルを接続し、電源を入れ起動（起動音がする）することを確認します。また、本製品のCPUファンが回っていることを確認します。

- ・「Appleシステム・プロフィール」表示画面のCPUの表示が、PPC750/400MHz(466MHz※)と表記されない場合がありますが、表示上の問題ですので動作には問題はありません。
- ・正常に動作しない場合は、もう一度取り付けをご確認ください。

※PK-G3A466/1Mの場合

- 2 正常に起動することを確認したら電源を切り、取り外した周辺機器を取り付けてください。

- 3 パソコンのルーフカバーを取り付けます。

取り付け方法については、パソコン本体の「ユーザーズマニュアル」の「拡張カードの取り付け」をご覧ください。

以上で取り付けは終了です。

4. キャッシュの設定について

PowerPC750 (G3) のL2キャッシュを効果的に活用するためには、添付の「PK-G3AシリーズL2キャッシュドライバ取扱説明書」を参照してキャッシュの設定を行ってください。

5. サービス品について

本製品にはサービス品として「PowerMacintosh対応PKシリーズバンドルCD」が添付されています。「Adobe Photoshop、Illustrator、PageMill体験版」をはじめ、「MacMP3 機能制限版（エンコーダ&プレーヤ）、act2 ユーティリティサービスパック3」など、魅力的なソフトで、パワーアップしたPCの性能を実感してください。

なお、サービス品ですので弊社ではサポートは行っておりません。あらかじめご了承ください。

弊社では「PowerMacintosh対応PKシリーズバンドルCD」のサポートは行っておりません。このソフトについてのお問い合わせはご遠慮ください。

6. 仕様

● PK-G3Aシリーズ仕様

型式番号	PK-G3A400/512	PK-G3A400/1M	PK-G3A466/1M
CPU 動作クロック	400MHz (MAX)		500MHz※1 (MAX)
CPU キャッシュ容量	512K/バイト	1M/バイト	
動作環境	5～35℃, 20～80%（結露なきこと）		
消費電流	CPU部分	コア（2.1V） 2A (MAX)	コア（2.1V） 3.5A (MAX)
	CPUファン	12V, 0.12A (typ※2)	12V, 0.12A (typ※2)
外形寸法	179mm × 100mm		

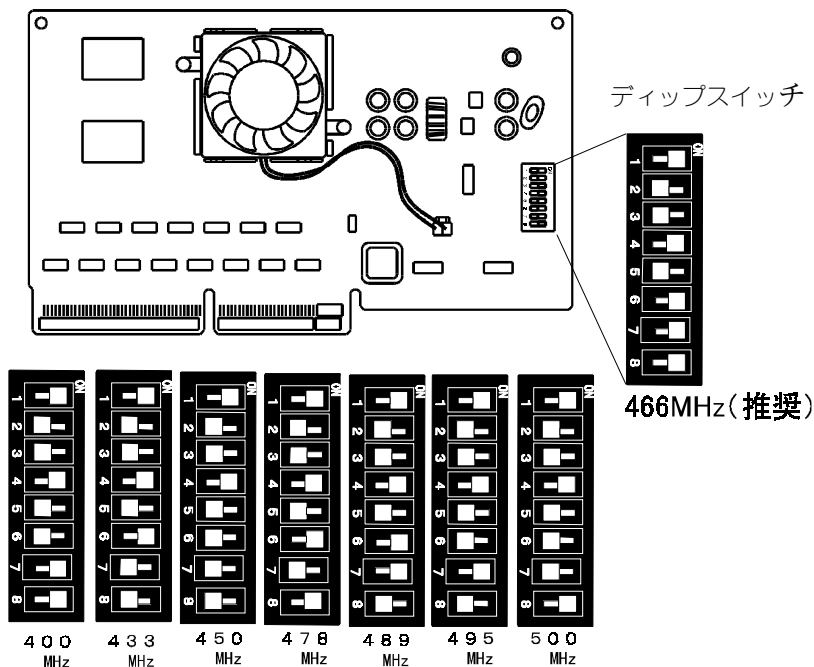
※1 弊社の動作保証クロックは466MHzのみです。

※2 typ (typical)・・・使用中の標準的な数値

7. 参考：PK-G3A466/1Mのクロックアップについて

PK-G3A466/1M は最大500MHzのクロック設定が可能です。クロックを変更する場合はディップスイッチを以下のように設定してください。

※出荷時は466MHzに設定されています。



注意！

弊社の動作保証クロックは466MHzです。上記設定により466MHz以外とした場合は、弊社サポート対象外となります。

また、466MHz以外に設定した場合は、以下のような障害が発生する可能性がありますのであらかじめご了承ください。

- Mac OS起動時動作が不安定になる
- 一部のアプリケーションの使用中に画面表示が乱れる

以上のような障害が発生する場合はクロックを466MHzに戻してお使いください。

サポートセンターへのお問い合わせ

弊社サポートセンターへのお問い合わせはユーザー登録された方に限ります。

■お知らせいただく事項

1. お客様の住所・氏名・郵便番号・連絡先の電話番号及びFAX番号
2. ご使用の弊社製品名。
3. ご使用のパソコン本体と周辺機器の型番。
4. ご使用のOSとアプリケーションの名称、バージョン及びメーカー名。
5. 現在の状態(どのようなときに、どうなり、今はどうなっているか。画面の状態やエラーメッセージなどの内容)。
6. サポートソフトのバージョン

■オンライン

インターネット

<http://www.iodata.co.jp/support/>

「サポートセンターお問い合わせ」内のフォームを使用してE-mailをお送りください。

@nifty アイ・オー・データソリューション(SIODATA) サポート会議室

■郵便

〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地 アイ・オー・データ第2ビル
住所 株式会社アイ・オー・データ機器
サポートセンター「PK-G3Aシリーズ」係 宛

■電話

電話番号 本社 076-260-3686 (2000/9/29以前は 076-260-3366)
東京 03-3254-1027 (2000/9/29以前は 03-3254-0301)
受け付け時間 9:30～19:00
月～金曜日(祝祭日を除く)

■FAX

FAX番号 本社 076-260-3360
東京 03-3254-9055
宛先 株式会社アイ・オー・データ機器
サポートセンター「PK-G3Aシリーズ」係 宛

本製品に関するお問い合わせはサポートセンターのみで行っています。
予めご了承ください。

サポートソフトのバージョンアップ

入手方法は以下の通りです。なお、当サービスはユーザー登録された方のみが対象です。

■オンライン

インターネット
@nifty

<http://www.iodata.co.jp/> → 「サポートライブラリ」
アイ・オー・データステーション(SIODATA)のライブラリ12(LIB 12)

■サービス窓口からの郵送

下記の窓口までお問い合わせください。（送料及び手数料はお客様負担）

住所 〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地 アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器
「PK-G3Aシリーズ」 サービス窓口 宛

電話番号 076-260-3663

受付時間 9:30～12:00 13:00～17:00 月～金曜日(祝祭日を除く)

ご注意

- オンラインによるダウンロードはお客様の責任のもとで行ってください。
- 添付ソフトウェアの中には、当サービス対象外のソフトウェアもあります。
- このサービスへのご質問は、弊社サポートセンターやバージョンアップ窓口ではお受けできません。

修理について

弊社製品の修理については、以下の事項をご確認のうえ、販売店へご依頼いただくか、または下記修理品送付先までお送りくださいますようお願い致します。

- 原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。
また、修理品のデータに関しましては保証いたしかねます。
- 修理品にはご使用の環境や現在の状態（『サポートセンターへのお問い合わせ』の「お知らせいただく事項」）をお書き添えください。
- 保証期間中は無償で修理いたします。ただし、次の場合は有償となります。
 - ◇保証書がない場合
 - ◇保証書の所定事項が未記入の場合
 - ◇電源ONで挿入、抜去、逆挿入など誤った操作方法や、お買い上げ後の輸送、落下、取り付け場所の移設による破損、故障の場合
 - ◇落雷などの事故による破損の場合
 - ◇本製品を改造した場合
- 保証期間後は有償で修理いたします。
製品によっては主要部品がユニット化（一体化）されている場合があります。これらの製品で故障が主要部品におよんでいた場合、各ユニットの交換を実費で行います。
- 修理品送付先

〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地 アイ・オー・データ第2ビル
住所 株式会社アイ・オー・データ機器
「PK-G3Aシリーズ」 修理係 宛

※修理品を送付される場合は、輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材を使用してください。また、紛失等のトラブルを避けるため、**宅配便**または**書留郵便小包**でのご送付をお願いいたします。

- 修理品納期問い合わせについて

受付窓口	「PK-G3Aシリーズ」サービス窓口
電話番号	金沢 076-260-3663
受付時間	9:30～12:00 13:00～17:00 月～金曜日（祝祭日を除く）

※申し込まれた修理品の納期をお知りになりたい場合は、こちらまでお問い合わせください。